

群馬県の養豚場で豚熱発生 (国内99例目・県内13例目)

■ 発生農場の概要(5月9日患畜確認)

所在地: 群馬県前橋市

飼養状況: 約460頭

☆京都府内(亀岡市)で捕獲された野生イノシシからも、5月1日の検査で豚熱の感染を確認しています。

府内野生いのしし豚熱陽性確認状況

×、感染いのしし確認地点

123,124 例目 亀岡市(5/1)

これまでの管内野生いのしし豚熱陽性確認地点

最終確認日
2025 年 4 月

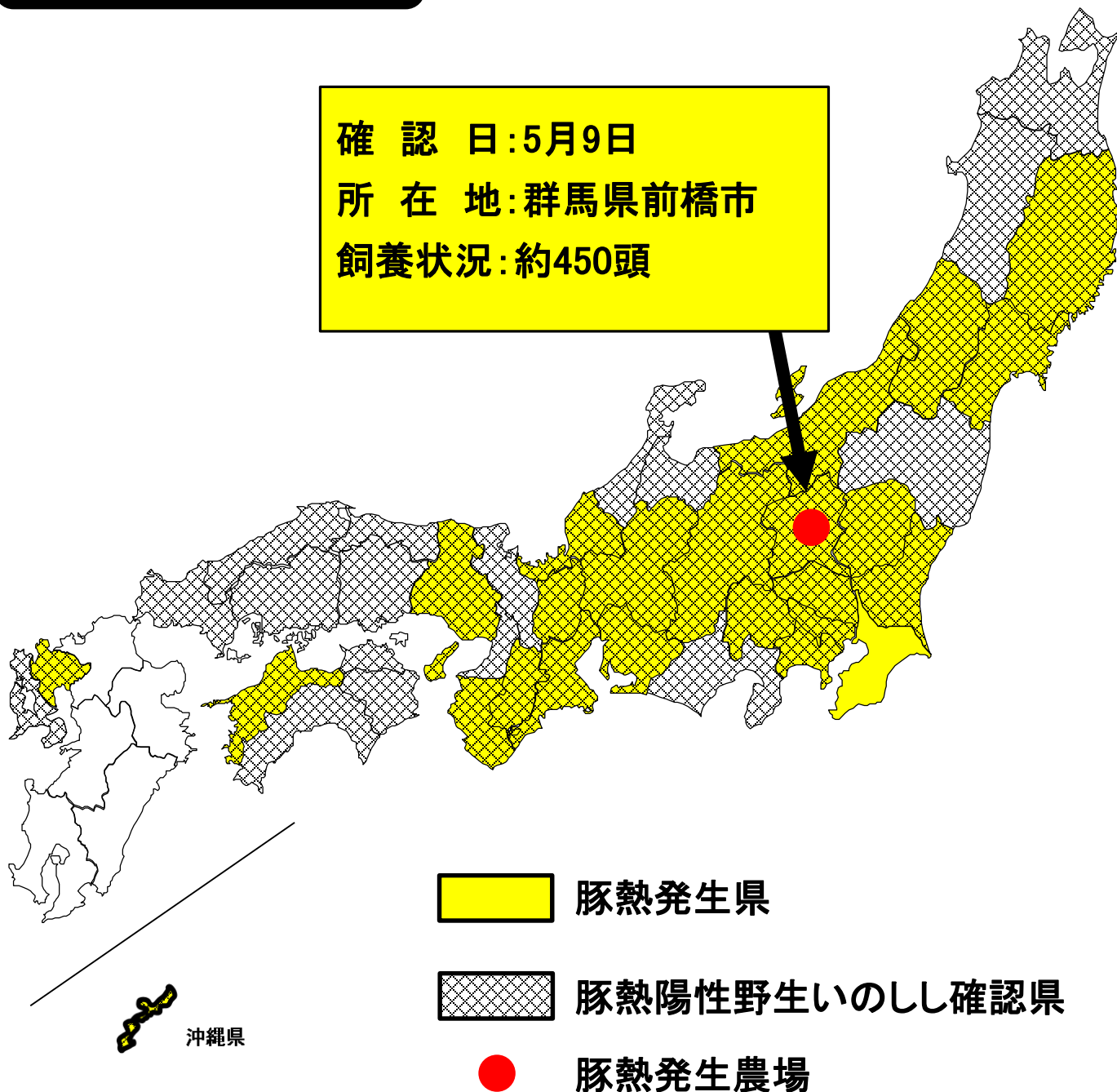
南丹管内には、すでにウイルスを持った野生動物が活発に行動していることが十分予想され、農場へのウイルスの侵入リスクが高まっています。

- ワクチンを接種しても、全ての豚が免疫を獲得するわけではありません。
- 特に子豚では、母豚から移行する免疫量の影響を受けるため、ワクチンの効果が安定せず、免疫を持たない時期が必ず存在します。
- ワクチンを接種していても、安心せずに予防対策の徹底をお願いします。

豚熱発生状況【R7.5.9現在】

国内 99例目

確 認 日:5月9日
所 在 地:群馬県前橋市
飼養状況:約450頭



なお、群馬県内では、豚熱ワクチンを接種しているため移動制限、搬出制限はありません。